

本日は、お忙しい中、中津川野外学習の説明会にお越しいただき、ありがとうございます。また、日頃は本校の学校教育にご理解ご協力いただきまして、本当にありがとうございます。

さて、今年度の中津川野外学習は、来月6月19日(月)から20日(火)、1泊2日で実施されます。小学校で経験する初めての宿泊行事ということで、日ごろ学校では体験できないことを経験をすることのできるすばらしい行事です。

ただ、保護者の皆様には、健康面や精神面など様々なご心配があるかと思えます。今日の説明会で、不明な点や不安な点などをご確認いただき、事故のないよう、健康で安全な野外学習にしていきたいと思えますので、よろしく願いいたします。

それでは、引率の教員を紹介させていただきます。5年1組担任 堂前直人先生、養護教諭 伊藤牧子先生、教務主任 滝純先生、校長の宇佐見の4名で引率させていただきます。

私も去年10月、5年生と一緒に中津川へ行ってきました。一番印象に残っているのは、川幅2～30メートルの大きな川で、大きな岩に登ったり、川岸を歩いたりして遊んだことです。ネットやテレビでは味わえない自然のすばらしさや厳しさを感じました。

今回は梅雨時ということもあり、川が増水しているかもしれません。そうなったらもちろん川に近づくことはできないし、ひよっとしたらずっと雨が降り続いて外へ出ることさえできないかもしれません。でも、それも貴重な体験。普段の生活では決して味わえない体験です。

保護者の方々に、ぜひとも一つお願いしたいことがあります。それは、中津川に行く前や中津川から帰ってきた後、子どもたちと中津川についていろいろ話をしてほしい、ということです。楽しいこともあれば、くるしいことやつらいこともあるかもしれません。でもその一つ一つが子どもたちの貴重な思い出であり、成長につながるのだと思います。よろしく願いします。